

「退院後の体調が不安定な方にお勧めです」

◆看護小規模多機能は、このような方にお勧めできます◆

ご本人は、退院後の帰宅を望んでいるが、入院前の体調に戻りきらない事が不安…
ご家族は体力が回復すれば、自宅で生活できると思うが、
現状では介護も不安であり、入所を検討されている

●「泊まり」からのご利用も可能です！

- 住宅改修・レンタルなどご自宅の準備を進め、訪問看護の必要性についても図ります
- 継続して身体状況を把握できるので、安定できるよう主治医との連携を深めていきます
- 医療的な視点で、ご家族に出来る介助方法や緊急時の対応について、アドバイスします

●病院から在宅へ、切れ目のない医療を提供することが出来ます！

- 主治医と連携し、日々の病状に合わせたケアを提供します

体調が安定するまで、医師の指示のもと、
看護師による医療的なサービスを提供します！

2021年
8月号



【看護小規模多機能を利用することで、不安なく在宅復帰できた事例】

【入院中のご様子と退院後の意向】

誤嚥性肺炎を繰り返し、3度目の入院。点滴をしながら嚥下機能に合わせた食事形態のアップを図り、おかゆが食べれるまでに回復。体力は低下し、トイレまでの介助歩行がやっとの状態のため、老健入所を検討。ご自宅へ帰りたいたいという本人の強い望みに応える為に、宿泊利用からのご利用を開始する。

開始時
2週間

	月	火	水	木	金	土	日	
	泊まり	泊まり	泊まり	泊まり	泊まり	泊まり	泊まり	1週目 ・看護師とのコミュニケーションがとれ、手作りの食事で食欲も増す
	泊まり	泊まり	泊まり	泊まり	泊まり	通い (昼・夕)	訪問	2週目 ・土曜日の夕食後ご自宅へ
						送迎・訪問	訪問看護	・帰宅の翌日は訪問ケアで食事介助と口腔ケア、服薬確認



2週間の連泊で、お客様状況を理解し、ご自宅環境も整えることが出来た。ご家族からは「本人と家族のこれからの事を考える時間ができたと安心だった」とのお声を頂く。週ごと、段階を踏んだ調整を進めていく。

1ヶ月後

10時00分	訪問		訪問		泊まり	泊まり	泊まり	・訪問ケアで介助方法をアドバイス、歩行状態の確認
12時30分	訪問看護	送迎・訪問		送迎・訪問	通い (朝・昼・夕)	通い (朝・昼・夕)	通い (朝・昼・夕)	・訪問看護でリハビリを実施
18時		送迎・訪問		泊まり	泊まり	泊まり	送迎・訪問	・午後から通うことや午前中の帰宅も可能 ・夕食後の帰宅も好評です

【現在】

老健の空きがでたものの、継続利用を希望され、サービス継続。ご本人様の身体的負担の軽減、ご家族様の休息時間確保のためにも、週末は宿泊することが定着しました。日曜の夕食後に帰宅することで、ご本人様、ご家族様の心の余裕ができ、楽しく過ごすことができています。

☆関係機関の方々との連携は、お客様の安心感につながります。いつもありがとうございます！



看護小規模多機能

ふくしのまち上尾

担当 金田 菜摘子(所長)
矢島 美江 (CM)

住所：上尾市壺丁目北10-3

電話：048-725-6662

FAX：048-725-6664

Eメール：coageo_sc11@youism.saint-care.com

ブログ：http://www.youism.jp>office>blog

見てね！

紹介動画

